

ツール 16：フォースフィールド分析

このツールの目的

介入策にポジティブあるいはネガティブに影響を与えるさまざまなファクターの強度を評価する。

このツールを使うタイミング

介入のさまざまな段階で用いることができる。設計段階で用いることもできるが、評価段階で用いることも可能。

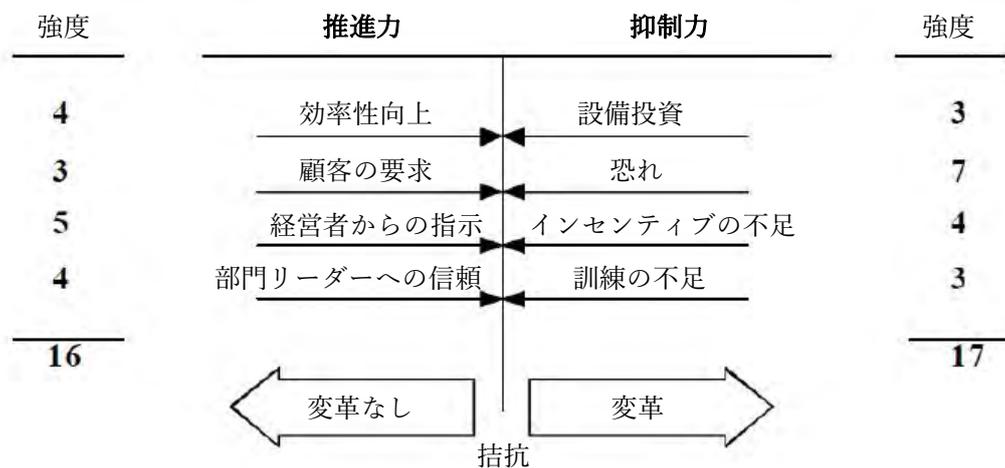
フォースフィールド分析とは

フォースフィールド分析は、マネジメントの方法を変えるのに大変有用なツールである。

クルト・レヴィン (Kurt Lewin) のフォースフィールド分析は、変革に影響を与えるすべての力 (フォース) の総合的なインパクトを評価するものだ。このような力は、「推進力」(driving forces) と「抑制力」(restraining forces) の2種類に分けることができる。推進力とは、変革を生み出し推進するすべての力を指す。このような変革の推進力は、変革のプロセスを促進し、それをさらなる高みに引き上げる。

推進力の例としては、経営者からの指示や顧客からの要求、効率性向上などが挙げられる。抑制力とは、変革をより困難にする力を指す。このような力は、推進力を打ち消すように働き、変革の回避や変革への抵抗を生み出す。抑制力の例としては、恐れ、訓練不足、インセンティブ不足などが挙げられる。この2種類の力が拮抗している場合、変革は静的な均衡状態にあり、変革に向けた動きも変革から遠ざかる動きも起こらない。

参考例



さらに知りたい方は：

クルト・レヴィン(Kurt Lewin)のフィールド理論については：https://en.wikipedia.org/wiki/Force-field_analysis

以下を一部参照した：Stephen Wells (2006). Force Field Analysis - Mini-Tutorial Quality Management. www.freequality.org/documents/knowledge/Mini-Tutorial.pdf

ODI Toolkit Knowledge for Development (2009). www.odi.org/publications/5218-force-fieldanalysis-decision-maker